

多くの人は、自慢の一つや二つがあるだろう。もちろん私にもある。私の自慢は家族だ。

私の家族は、父・母・私・兄・義姉・甥の六人家族だ。これだけだとなにもへんてつのないごく普通の家族だと思いかもしれないだろう。実は、父・私が日本人、母・兄・義姉・甥が外国人だ。さらに父・兄が料理人という家族だ。これが私の自慢だ。この話を聞いて外国人との暮らしに興味をもつ人も少なくないだろう。外国人との暮らしは、普通の暮らしより苦労することが多い。例えば、わからない日本語があるとそれを教えなくてはならない。その日本語をどう伝えるか考えなくてはならないし、伝わるまで伝えなきゃいけないのだ。なかなか伝わらなかつたらストレスが溜まり喧嘩になることもある。兄とは離れて暮らしているので兄・義姉・甥については話せないがこの話を聞いて外国人と暮らしたいと思う人はいないだろう。それでも私は自慢の家族と暮らしている。

よくある質問だが「家では英語で話しているの」と聞かれることがあるが家では普通に日本語で話している。家で英語で話す機会がないためあまり英語が話せない。

料理に関しては、家族の影響で私も料理をしている。時々父に料理の時のポイントなどを教えてもらっている。

私の夢は、父と兄と同様に料理人だ。単純に私が料理が好きだからという理由もあるが小さい頃から父と兄の背中を見て来たから私も料理人という道に進みたいと思ったのだ。父も母も私の事を応援している。両親の期待に応えたいと思っている。